

平成25年度実施 指定管理者制度導入施設モニタリング結果

施設名		東村山駅西口公益施設(サンパルネ)			
導入年月日	平成21年10月1日	現行の指定期間	平成21年10月1日～平成26年9月30日		
指定管理者	東京ドームグループ	市所管課	健康福祉部健康課		
指定管理料(25年度予算/24年度決算)	48,141,140円/48,141,140円			総合評価	
シート項目	業務の履行	・業務執行体制、維持管理の委託先及び範囲について検討が必要			A
	維持管理	・備品等の管理は、現地調査時に確認			A
	サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市報やホームページで各種イベント実施のお知らせを行っている。</li> <li>・利用者構成は、定期利用者が多い(約6割)。新規利用者の利用促進を検討されたい。</li> <li>・健康増進施設責任者(スタジオ、マシンジム)が1名となった。サービスの低下にならないよう注意されたい。</li> </ul>			A
	地域連携	・市民運営協議会を実施している。			A
	個人情報保護	・USBメモリーは、金庫等での保管等を検討されたい。			A
	経営状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支状況は安定</li> <li>・会計処理は本部で実施。日々の売上金は金庫に保管され、週2～3回銀行に入金されているが、できるだけ毎日入金されたい。</li> <li>・本業務と自主事業の経理区分を別々に銀行口座を作成されたい。</li> <li>・事業計画書に基づき、毎月の実績とチェック、月報で報告されたい。</li> </ul>			A
講評等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益は1,539千円と増益を確保した。収入のうち、市民交流事業のホール、会議室については前年比増加したものの、健康増進事業のマシンジム・スタジオ、その他事業の託児サービスが減少となった。</li> <li>・マシンジム・スタジオの収入につき、定期利用者が64%を占める。広く市民を対象にした健康増進の実践、普及、啓発活動を行い、新規利用者の利用促進策を実施いただきたい。</li> <li>・市民交流事業は、ホール、会議室の利用者、収入とも増加したものの、リラクゼーション事業が低調である。業務委託先と連携し、新規利用者の促進策を立てられたい。</li> <li>・指定管理者は、(株)東京ドーム、(株)東京ドームスポーツ、(株)東京ドームファシリティーズ3社の共同事業体であり、各社の専門分野を生かした事業の役割分担が図られている。(株)東京ドームスポーツは運営業務を担当しており、事業運営で健康増進事業、運動実践指導事業では自主事業としてのスタジオでの各種教室を実施し、好評を得ている。</li> <li>・適切な経理処理と指定管理料の運用をお願いしたい(本業務・自主事業の区分等)。</li> </ul>				